

# 平成29年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立直川小学校
作成日	平成30年2月27日

## 1 教育目標

人間として生きるよろこびを感じ、たくましく、ゆたかに、未来をひらく子どもを育成する。

## 2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	<p>○児童の成長に責任を担う学校として、保護者や地域方々から厚い信頼を得ることは、重要であり、「信頼される学校づくり」に重点目標を置くことはきわめて大切である。</p> <p>○常に情報を発信し、学校・保護者・地域の三者がオープンな関係を保ちつつ相互の距離感を短くし、児童の成長に関わることが地域に根ざした直川の教育推進にふさわしい。</p>	<p>○直川という地域性を活かし、田植え、稲刈り、もちつき等、豊かな体験活動・感動体験を多く取り入れ、児童が、生き生きと活動できているのは、とても素晴らしいことである。今後とも豊かな感性を育む心の教育の充実に邁進してほしい。</p> <p>○自己肯定感もてる場や自尊感情・自己達成感を高揚させることに焦点をあて、各種大会やあいさつ運動、休憩時間の安全・生活放送運動等の教育活動は評価に値する。</p>	<p>○小学校の重要な役目の基礎基本の充実と今日的に必要な「思考力」「判断力」「表現力」「ことばの力」も大切に考えていることは良いことであると思う。</p> <p>○問題解決学習を取り入れ、個に応じたきめ細かい指導を行う等の教育活動を今後も継続して取り組んでほしい。</p> <p>○先進校の研究会に参加や積極的な講師の招聘を行う等、教職員の研修を深めてほしい</p>
取組の状況に対する意見	<p>○学校便り等の情報発信や学校開放月間は、学校の様子を知るのにとっても良い機会である。</p> <p>○学校行事や土曜日に開催される直川小学校区子どもセンター活動で各種団体や地域ボランティアの方々の協力の下、交流ができています。</p> <p>○互育会や地域活動への参加も多く、保護者同士の交流の場にもなっており、定着化している。</p>	<p>○先生方のあたたかい声かけの中、いきいきと授業が進められていると思う。</p> <p>○朝のあいさつ運動も頑張れている。</p> <p>○地域性を生かした取り組み(田植え、稲刈り、もちつき等)をしており、これらの活動が豊かな心を育む一助になっていると考える。</p> <p>○児童は、学年が上がるにつれて年齢に応じた態度と余裕が感じられ、先生や大人の言葉を聞き取るうとする姿勢が感じられた。特に高学年は、授業を通して学ぶ価値を感じているような表情が見て取れた。</p>	<p>○学力を高めるために先生方が、努力・工夫されていると思います</p> <p>○「朝読」「家読」「図書室の休憩時の開放」等、読書量の確保に努力されたことは、「読む力」の向上につながると思う。</p> <p>○問題解決学習を取り入れ、授業に対する主体性や表現力の向上に期待したい。</p>
検証結果に対する適切な取組の意見	<p>○保護者の方々は、学校教育に関心が高く、熱心である。本年度の保護者アンケート結果では教育活動の満足度に関して90%を超えていることは高く評価したい。さらにこの期待に応えるよう日々の努力をお願いしたい。</p> <p>○家庭・地域・学校の三者における連携・協力がしっかりとなされており、今後もこの良好な関係の向上に努めていただきたい。</p>	<p>○アンケートでは、昨年を上回り96.8%の児童が「学校が楽しい」と回答しているのは高く評価したい。一方、あいさつや家庭での会話等については、改善されたものの、例年課題があるように思われるので、今後も、学校・家庭においてあいさつや家庭団らん等についての指導が、引き続き必要ではないかと思う。</p>	<p>○先生方の不断の努力と創意工夫により平成29年度の和歌山県学習到達度調査では第4学年・第5学年とも県平均を全ての教科で5ポイント～19ポイント上回っており高く評価したい。</p> <p>○授業参観では、児童が熱心に取り組んでおり、児童は生き生きと自己表現ができていると思う。</p> <p>○先生方の「あたたかい声かけ」の中、一人一人の児童が大切にされていると感じる。</p>
改善方法年度に向けての意見	<p>○「学校・家庭・地域」三者の信頼関係を今以上に厚いものにするため、学校から教育方針・教育活動等を伝える必要性を感じます。そのため、ホームページ公開等、さらなる情報発信を検討願いたい。</p> <p>○保護者と担任の関わりについては、一定前進があったように思われるが、今後も仕事・行事等の中でその機会を増やせればと思う。</p>	<p>○地域の人材をゲストティーチャー等の形で活かし、学校と地域の交流を通じて豊かな心を今以上に、児童に拡げて欲しい。</p> <p>○自然とのふれあい等、より多く体験学習の機会を考え、取り組んで欲しい。</p> <p>○あいさつは、人間関係を築いていく上で大切なものであると思います。今後とも継続して取り組んでもらいたい。</p> <p>○自己肯定感や自尊感情は、生きていくためには大切な「心の柱」と思います。学校・先生方の教育活動・取り組みに期待したい。</p>	<p>○基礎学力充実のため「直川タイム」において何を重点的に、繰り返し、継続的に取り組むか等、活用の仕方について十分な検討を願いたい。</p> <p>○県到達度テスト等の分析を、直川の児童の学力向上に活かして欲しい。</p>

## 3 その他のご意見

<p>○直川の児童が、楽しく、気持ちよく学習できる学校施設等、学習環境の充実に今後も努めて欲しい。</p> <p>○学校の「いじめをなくす取り組み」は、保護者の方に89%の評価を頂いているが、これに満足することなく、更なる取り組みの充実をお願いしたい。</p> <p>○学習参観や学級懇談会は、先生方の学級経営や学習方針を保護者の方々にアピールできる機会でもあるので、積極的に取り組んでもらいたい。</p>
---